昭和五十二年十二月三日第三種郵便物認可　毎月十八回一・二・三・五・六・七・の日発行
令和五年八月十五日発行　SSKP　通巻第8202号

SSKP 脊損ニュース

8月号

〒152－0034
東京都目黒区
緑が丘２－15－14
村上ビル102
(公社)全国脊髄損傷者連合会
電話(03)6421-4588

(公社)全国脊髄損傷者連合会
ホームページアドレス ＝https://www.zensekiren.jp/

▲リッチモンドホテル天神西通

〒８１０－０００１
福岡県福岡市中央区天神２－６－１６

ＴＥＬ　０９２－７１７－２４７７
ＦＡＸ　０９２－７１７－２４７８

https://richmondhotel.jp/tenjin-nishidori

ユニバーサルツイン　２名仕様　１室
１泊素泊まり　１室（２人分で）
￥　３０，０００～

※曜日、季節、天候によって変わります。
その他、お問い合わせください。
（情報提供　広報部）

〈８ 月 号 目 次〉

第22回総会　公開講演Ⅱ
権利条約の対日審査と総括所見について
崔　栄繁 …… 3
えきねっとで障害者乗車券５割引 …… 7
投稿記事　アシトド氏のフリートーク
車椅子電車評論家　アシトド松井
…… 8
脊損の私がお母さんになった話５ …… 10
連載　続・世界は開いているから仕方がない
村山　哲也 …… 12
連載　賞金１億円のロボットコンテスト
渋谷　真子 …… 13
紀行　『移動手段の制限』
三代　達也 …… 14
減災《減災意識をたかめる》 …… 15
万華鏡51・災害支援金のお願い …… 17
組織部報告・編集後記 …… 18

1977.12.3 第3種郵便物認可
（発行日）2023.8.15 SSKP 通巻第8202号

快適床ずれ予防マット 業界で唯一！シリコンファイバーを使用

ソフタッチユーホー

ソフタッチユーホーベッドマット

睡眠が深くなりやすい！

◆ 裏面防水加工のベッドマット ◆ 裏面四隅にバンド付き
◆ 介護保険・労災保険対応 ※ 詳しくはお問い合わせください。
※ 専用シーツ別売り

今だけ!!プレゼントキャンペーン!!

ソフタッチユーホーベッドマットを1枚購入すると
5,500円（税込）専用シーツが1枚もらえる
※ 専用シーツ（撥水加工・水色）
対象期間：2023年6月15日（木）～2023年9月15日（金）まで

シングル
74,800円（税込）

【サイズ】長×幅×厚（cm）：210×90×10
【材 質】中綿：シリコンファイバー 100%
側地：表面 綿35%・ポリエステル65%（抗菌加工）/ 裏面 ナイロン 100%

ソフタッチユーホー車椅子パッド

長時間座位の圧迫を軽減！
身体突出部位を保護！

レギュラー・ハード
15,400円（税込）

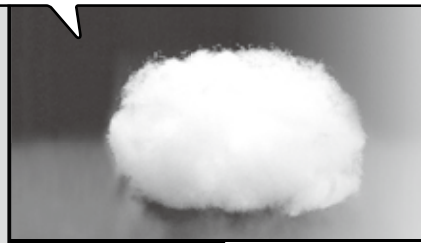
【サイズ】長×幅×厚（cm）：レギュラータイプ（41×46×8）ハードタイプ（39×39×8）
※「車椅子パッド」は座布団、背あて、腰あてとしてもお使いになれます。
※ 運動選手の方など、80kg以上の方用にハードタイプもご用意しております。
※ 専用カバー別売り（撥水加工・紺色）

アームチェアパッド
31,900円（税込）

2個1組セット

かかとパッド
11,000円（税込）

シリコンファイバーとは



床ずれ予防用具として最適な素材!!
高い通気性で汗をかいてもムレずに快適!!

「シリコンファイバー」の特長

- NASAでロケット発射時の暖衝材として開発
- 体圧分散効果と通気性に優れ、床ずれ予防に最適
- 繊維間の摩擦が非常に少なく、適度な弾力性

床ずれ対策に併せてオススメ!!

肌改善サプリメント **シスコラも販売中！**
6箱セット以上のご注文の場合は、送料無料でお得!!
更にお得 6箱セット▶5%OFF! 12箱セット▶15%OFF!!

メーカー販売価格 4,104円（税込）

商品のお申し込み・お問い合わせはこちらまでご連絡ください。（WEBサイト・メールでも受付可能）

☎ 03-3377-2361 日本ヘルスケア株式会社
〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-21-12

WEBサイト https://www.jhckk.co.jp MAIL jhc@jhckk.co.jp FAX 03-3377-2214 営業時間 月曜～金曜 9:00～17:30

第22回総会 公開講演Ⅱ

権利条約の対日審査と総括所見について

その１

特定非営利活動法人ＤＰＩ日本会議
議長補佐　崔　栄繁　氏

文責　広報部

ＤＰＩ日本会議課長補佐の崔栄繁さんです。崔さんは1966年神奈川県生まれ、早稲田大学法学部を卒業後、韓国のソウル大学大学院に留学して、国際法を専攻されました。

1999年にＤＰＩ日本会議の権利擁護センターのスタッフとなり、現在は議長補佐を務めておられます。2021年からは明治大学法学部比較法研究所で客員研究員を兼任されています。全脊連も加盟しているＪＤＦ日本障害フォーラムでは、障害者権利条約に関するパラレルレポート特別委員会でパラレルレポートの作成に携わってこられました。趣味は山登りと、お酒を少々と伺っています。

本日は「権利条約の対日審査と総括所見について」と題してご講演いただきます。

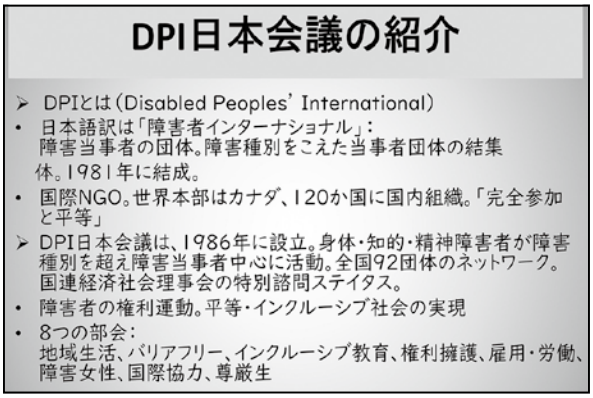
皆さんこんにちは。ＤＰＩの崔です。

ほんとに久しぶりにお会いした方とか、確かに何か久しぶりだなと思う方がいらっしゃるのですけれども、よく考えたら今までコロナだったのですね。

日本政府へ権利条約の審査結果が出ました。それを総括所見といいます。本日は、その内容、どうやってできたのかということと内容を、皆さんとシェアしていきたいと思います。

ＤＰＩについて

ＤＰＩ日本会議、皆さんの全脊連もそのメンバーですけれども、障害種別をこえて、障害当事者が中心になって活動している団体です。日本語訳は、障害者インターナショナルといいますけれども、この訳はぜんぜん使いません。それで1981年に世界のＤＰＩができました。何でできたかといいますと、それまで専門家集団のリハビリテーション　インターナショナルという団体に、障害者は、今風にいいますと、〈本人部会〉ではないですけれども、障害当事者の集まりがあったのです。でも、そのリハビリテーション　イン



ターナショナルの中でもなかなか障害当事者の声が出せないということで、1981年にそのリハビリテーション　インターナショナルにいた障害者と、いろいろな国で活動していた人たちが集まってできたのがＤＰＩなのです。

日本のＤＰＩは、1986年にできています。北海道から沖縄まで92の団体で構成されてます。安藤さんも常任委員です。その設立目的は、簡単にいえば、障害のない人と平等に地域で暮らしていけるインクルーシブ社会をつくる、そういう社会の実現を目指しています。ということで皆さんと一緒だと思います。その中でも、今、92になったんですけれども、半分くらいは全国自立生活センター（ＪＩＬ）がたくさん入っています。だいたい主立った所は入っています。まだ入ってない団体は、すぐ入ってください。ＪＩＬでしたら審査も何も必要ない、事実上必要ないです。

講演の内容

１．障害者権利条約とは？
２．国連による審査の意義
３．初回対日審査の様子
４．総括所見の概要
５．総括所見を踏まえて今後期待される動き

まず「条約って何」という簡単な話、それから「国連の審査の意義」、「審査の様子」も簡単にご紹介したいと思います。それから「総括所見の概要」と「総括所見を踏まえての今後期待される動き」を中心にお話したいと思います。

と言いながら、ちょっと国連の話なので、「障害とは何ぞや」ということが関係してくるので、質問します。最近この質問をよくしています。「世界中のすべての人が持っているものは何だ」ということ。これは国連・ユネスコの『グローバル・エデュケーション・モニタリング（ＧＥＭ）レポート』に、生まれた人みんなが持っている、共通して持っている、平仮名で３文字。皆さんは何だと思いますか。今「いのち」と言いましたね。はい、命でね。拍手してください。でもユネスコはちょっと違うことをいっているのです。

答をいってしまいます。**「ちがい」**だそうです。

私がなんでこんな話をするかといいますと、これからお話しする総括所見の内容に関わるからです。このユネスコの報告書にはこういうことが書いてあります、「正常と異常、特別」何が正常か何が異常か、何が特別かというのは、もともと決まっていません。その国の社会や文化が都合のいいように決めているだけです、ということが書いてある。

なので、「特別なニーズ」とかという考え方をやめて、社会に参加とか、障害者が社会で何かしようとしたりする時には、周りの環境を見て、周りの環境で、何がバリアになっているかという考え方にすべきですということ。簡単にいいますと、社会モデルの考え方にすべきだというのです。

なので、総括所見には、実は「重度の障害者」とか「軽度の障害者」という言葉をもう使われてはいないのです。強い支援の必要な障害者、そういう言い方がされている。その根底にはこういう考え方、特別ではないものと特別なもので、障害者というのは特別なもので特別なニーズがあるのだという考え方はもうやめましょう、と。どの時代、どの国、どの地域にも昔から障害者というのはいろいろな形でいたのです。もともといる存在だということをいっているのです。深いですよね、これ。これ使えますよ、いろいろな所で。３文字。「いのち」も間違っていないですし、たまには「けんり」という話、それもぜんぜん間違っていないと思いますが、「ちがい」、一人一人全部違いがあると。こういうことで、良い話をしたあと、条約の話をします。

障害者権利条約とは

『国連の条約』といいましたら、何かすごい遠い世界の話に聞こえるかもしれませんけれども、実は日本の場合、特に、皆さんのいろいろな生活を支える法制度に条約が大きく影響しています。

この障害者権利条約というのは、国連の人権条約と呼ばれる条約の一つで、どのように障害者の権利を支え、それを国内でどのよう

障害者権利条約とは
ー実はとても大切です！ー

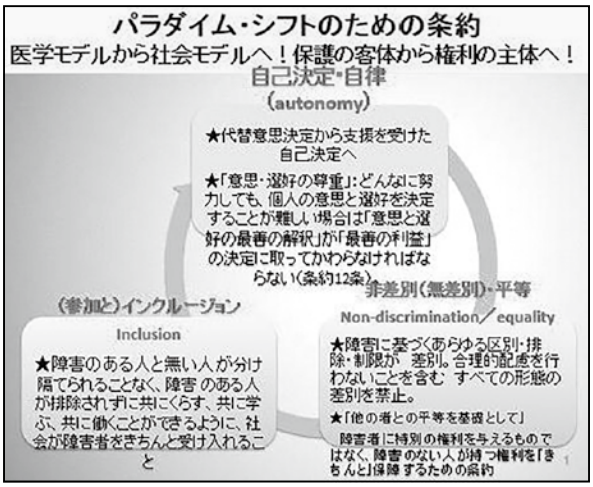
- 9つある、国連の人権条約の一つです。
- 障害者の権利、国内で条約をどのように守るのか（国内実施）、などを定めています。
- 日本は2014年に加盟（批准）しました。
- 「条約」は「国と国の文書による約束ごと」。日本では法律の上位にあるとても重要なものです。
- 批准の前から、国内の法制度に大きな影響を与えてきました。

に守っていくかというのを決めているわけです。日本は2014年に条約に入りました。条約は国と国の文書による約束ごとなのです。国と国の文書による約束ごとで、国会で作る法律の上位にある。法律よりも上なのだといわれています。

そのような情況のもと、2011年に障害者基本法を大幅改正したのです。2006年に国連で採択、障害者権利条約ができました。その上に憲法があります。憲法が日本で一番上位の法律、その次に条約があり、その次に法律がある。その条約、障害者権利条約という条約ができたので、では国内の法制度を変えていこうと、変えて条約に入りましょうと、障害者団体運動もそのようにしたのです。

まず１番目が障害者基本法の改正。その下に障害者差別解消法とかがある。障害者総合支援法、これは自立支援法を少し変えました。教育の分野でも、法律を変えたりとか、2011年から13年にかけていろいろな法律がどんどん変わったり、できたりして、障害者雇用促進法も変えました。条約対応で変えたのです。

それで2014年に条約に入った。2012年の総合支援法では、重度の人たちですけれども、知的、精神にも拡大しました。



この条約は、パラダイム・シフトのための条約だということ。パラダイム・シフトというのは大きな枠組を転換していくという、考え方をチェンジする。保護の解消、保護の客体、社会が守ってあげなければならない保護の対象だったのです、障害者は。だから昔は終生保護とかそういうことをいわれてきたわけです。そこから障害のない人と平等の権利の主体にシフトするための条約だといわれています。

社会モデルへの移行

障害の医学モデル的な考え方を、社会モデル的な考え方にチェンジしていくということです。今、新しい概念が入っています。新しい概念とは、それまで国際人権条約とか、そういうところになかった国連の人権条約になかったような新しい考え方がたくさん入った、そのうちの一つは、自立生活という概念。皆さん、自立生活っていう〈independent living〉この概念は、この障害者権利条約で初めて人権の一つとしてできたわけです。他にもインクルーシブ教育、いろいろ新しい概念が導入されました。非常に重要な条約です。

それで、その中の何点か確認をしましょう。

医学モデルと社会モデルの違いです。障害というものをどう考えるかということ、根本的に考え方が違うわけです。

医学モデルと社会モデルの比較です。社会参加の不利の原因、「社会参加の不利」とは何かちょっと分かりづらい言葉なのですけれども、そんなに難しくない。障害者が街に出て、こういった集会に参加する、映画を見る、外で食事を取る、仕事をする、学校に行くとか政治活動をするとか、ぜんぶ「社会参加」です。そのときにどうですか、障害のある人は障害のない人と比べて、しばしば不利になってしまったり、できなかったり、お金かかったり、時間かかったりするわけです。例えばこの建物は新しいし、バリアフリーということで皆さん利用できます。でも、４階建ての建物は別にエレベーターをつける義務は

ないので、そういった所には、車いすを利用されている方、歩けない方は利用できない。私が４階建てのビルのエレベーターがない３階とか地下１階に、うまい、安い、居酒屋ができた、じゃあそこへ飲みに行こうよと車いすの人を誘っても、入れないと思うのです、利用できないと思うのです。それが不利、「私は不利な状況に置かれた」と。それが社会参加の不利、利用できない、使えない、お金がかかる、時間がかかるのです。

その原因、社会参加の不利な原因、なぜエレベーターのない所の居酒屋が利用できないか。なんでと聞かれたときに、医学モデルでは、あなたの歩けない足のせいでしょ、体のせいでしょと。よくあるというか、昔からある感覚。そう思うことがおかしいでしょうと。こういう考え方は50年くらいになると思うのです、それはおかしいと。それは障害者、別に車いすの方だけではないですけれども、障害者というものを抜きに社会を作ってきた環境があるからでしょ、という考え方が出てきたのです。

先ほどいったように、だから「ちがい」という話をしたのです。どの時代、どの大陸にも、〈障害者〉とくくられているような特質をもった人は必ずいた訳です。比率としては少ないですけれども。戦国時代だって、戦争でケガをしたりする人が、今よりもっと多かったのではないですか。分かりませんけれども。日本だけではないです。もともといたはずなのですけれども、近代に入ってこういう国家の体系、この200、300年ぐらい前からできた国民国家という体系ができて、その国民国家というところで教育を受けたり、軍人になったりということができない人たちを、分け始めた、という歴史があるのです。

障害の評価、医学モデルは悪いもので、克服すべきとか、なくすべきとか、対策は予防、保護となります。

社会モデルは、障害の人たち、最近は多様性という言葉を使ってくれといわれていますので〈多様性〉という言葉を使いますけれども、属性とか、身体的特徴とか。だから対策になると、社会の環境をまず見るわけですから、社会環境を変えていきましょうということになります。

社会モデル／人権モデルを整理すると

- 障害があるから、仕事ができない、教育が受けられない、あれできない、という場合、「障害」のせいではありません。
- 「障害」は悪いものではなく、どの時代、どの民族にも存在したもので、属性、人類の多様性の一つです。
- なので、差別を受けて当然ではない。だから合理的配慮を求めることができる権利があります。

ただここでちょっと、しばしば誤解をされるのでいいますけれども、だから医学とかリハビリテーションが必要ではないということでは、まったくないわけです。これはぜんぜん違う話。それは自分で選ぶとか、自分で判断して、医学的に必要なことは健常者と同じように医療を受けることですし、リハビリテーションしたい人はすればいいわけです。それを「あんたの障害が悪いから、それをずっとやってなさい」という時代があったわけです。

ですからそれは違うでしょと。それよりもまず社会の環境を変えていきましょう、みんなが使えるような建物にしましょうと。耳の聞こえない人にも情報がちゃんと伝わるような環境をちゃんとつくっていきましょう、手話通訳とかそういう人たちを、もうちょっと育成したりとか、いつでも使えるようにしたりとか。そういうふうなことが社会モデルとなっていくわけです。

ですから、障害があるから仕事ができない、あれできない、これできないというのは障害のせいではありませんという、簡単にまとめるとこういうことです。

障害は悪いものではなく、どの時代、どの民族にも存在したもので、属性、人類の多様性の一つです。

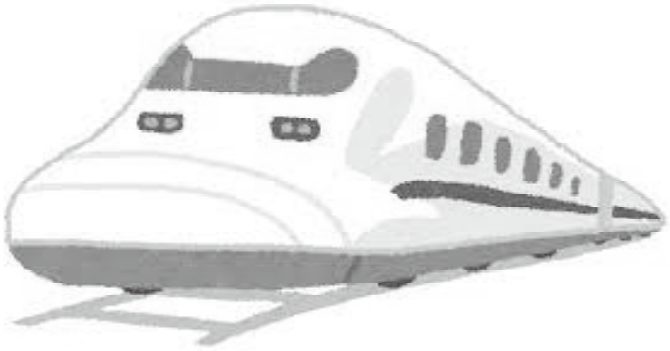
なので、差別を受けて当然ではない。だから合理的配慮を求めることができる権利がありますという話をさせてもらっています。

この考え方が一つの社会モデルです。

（続く）

トピックス

ＪＲ東日本、「えきねっと」で障害者乗車券５割引 2024年２月より



ＪＲ東日本は、新幹線などの切符をネット予約できる「えきねっと」で、障害者を対象とした割引サービスを2024年２月に始めると発表した。身体または知的障害者とその介護者が同乗する際、乗車券を５割引きとする。従来は駅にある「みどりの窓口」で割引の申し込みに対応していたが、窓口に並ぶ負担を省けるようにする。

同社は今後、障害者向けサービスの拡大を進める予定。車いすに対応した新幹線の座席を「えきねっと」で申し込めるよう検討する。駅係員が乗車ホームまでの案内や乗り降りなどを手伝うサービスをウェブ上から予約できる対応も目指す。

〜〜〜

1977.12.3 第３種郵便物認可
（発行日）2023.8.15 SSKP 通巻第8202号

投稿記事

車椅子電車評論家　アシトド氏の フリートーク

滋賀県支部で元文化部・機関紙担当をしていたアシトド松井（ハンドルネームです）と申します。2021年12月から車椅子旅行記アシトドのブログをつくっています。アシトドのブログで検索して、メニュー画面に入ってくださいね。

アシトドで検索してね

滋賀脊損でつくられたホームページ　**旅しが　Ｓｔｙｌｅ**　も検索してね。

第16回目のテーマは「車椅子ユーザーの路線バス利用時の諸問題」です。今回は箇条書きでのご案内になります。

（ご注意）この記事1994年以降、全国各地の車椅子対応路線バスに乗り続けている著者の実体験に基づいています。今となっては昔話もございます。

車椅子ユーザーの路線バス利用時の諸問題

全国各地の路線バスで車椅子ユーザーがさまざまな理由で、乗車拒否やトラブルになったという情報が入ってきますが、私には幸い話せるという残存能力があり、言語障害もないので、トラブルになりそうなときは現場で運転手さんと交渉・説得しては乗せてもらっています。でもこんなケースも体験しています。ご紹介いたしますね。

⑴　乗車拒否にあいそうになった

①　運転手さんから今後は事前に予約の連絡を入れていくようにと何度もいわれた。

結果的に乗せてもらえたものの、さすがの私も落ち込んでしまい、それを知った家族がバス会社に抗議。私あてに担当者から電話がかかってきたので、「役所からの通達や社内マニュアルでこのような対応になっているのですか？」と伺うと、わからないとのこと。「では質問書に答えてください」と準備をはじめるうち、私が出かけている間に自宅に謝りに来られたとのことで、家族からこれ以上事を荒立てるなといわれて、終わってしまいました。

②　乗車拒否になりそうになったら他の乗客の方が説得してくださった。

数度経験があるのですが、バスに乗ろうとしたら「予約してなければだめだ」とか「鉄道を使った方がべんりだよ」等と乗車拒否にあいそうに。そうしたら他の乗客の方が怒りだして、「なんで乗せてあげられないのだ」ということになって乗車できました。

⑵　運転手さんが車椅子対応バスの扱い方をご存じない

①　手で引き出すスロープ板の出し方がわからなかったり、かたくて出せなかったり

ローカル線の乗車体験旅行で車椅子ユーザー２名と介助者１名で、山間の終着駅に降りる。ワンステップスロープ付き路線バスが止まっていたので、同じ鉄道路線を戻るのもつまらな

いので、予定を変更して乗ってみることに。ところが運転手さんが車椅子ユーザーを乗せた経験が無いらしく（私は話の内容からこのバスが車椅子に対応したものということもご存じなかったと感じました）、２人がかりでスロープ板の出し方、セッティング方法を説明するもこのバス、導入当初から一度もスロープ板を出したことが無いらしく、かたくてなかなか板を出せない。ホコリと油にまみれてようやく乗車できました。ご苦労様でした。

②　運転手さんが、他の運転手さん達の指導をうけるも動揺が隠せない

車椅子対応バスが定期運行されると宣伝されていた路線バスに、車椅子ユーザー２名で新幹線を使って乗りに来たのですが、運転手さんから「予約がないから乗せられない」といわれてしまいます。それを聞いたバスターミナルにいた数人の他の運転手さん達がスロープ板の出し方・セッティング方法を指導しはじめていただき２名とも無事乗車できました。ところがこの運転手さんプライドが傷ついたのか、降り際に「次は予約してくださいね」の一言が。同乗してくれたもう一人の車椅子ユーザーによると赤信号を見落として交差点を直進されていたらしい。かなり動揺されていたようでした。

⑶　車椅子対応バスが運行不能になってしまった

①　観光地のバスが止まって後続車が連なった

片道１車線の交通量の多い観光地の道で、駅までの戻り道の長さに疲れてしまったので、バス停で休憩、通りかかったノンステップバスに両手を振ってアピールすると乗せてもらえることに。ところが手で設置していただいたスロープ板を外して車内通路に立てかけたのにバスのエンジンがかからない。私は長年の乗車経験から一部のバスでは、取り外し式のスロープ板を車内の所定の収納ボックスにかたづけないとエンジンがかけられなくなる設計になっていることを知っていたので、運転手さんにそのことを説明して、試みてもらうものの上手く入らない。私もバスのスロープ板をかたづけた経験はないもので、戸惑ってしまい後続車列が長く連なることになってしまいました。ようやくエンジンがかかり運行再開。駅のバスターミナルに着くと、報告が上がっていたらしくバス会社の方が状況確認に来られていました。

②　２度目だから今回は乗せてもらったら運行中止になった

駅からおりて小型のステップリフトバス（バスのステップがリフトにかわるのだが、操作が難しい）に乗ろうと申し出たら、運転手さんから「リフトは使っていないのです」とのご回答。急ぎの用事でもなかったので素直に受け入れ車椅子をこいで目的地へ。

しばらくして別の用事で同じ駅をおりて同じバス会社の小型のステップリフトバスに乗せてほしいと申し出ると前回と同じ回答。今回は集合時間の決まった用事だったので「２回目なので乗せてもらいます」とリフトに切り替えてもらい無事乗車してバスは発車。

ところが目的地に着きリフトで降ろしてもらった後、リフトがステップ（階段）に戻らず運行不能に。運転手さんはあわてて営業所と連絡を取っておられましたが、私にはもうどうする事もできず、また集合時間も迫っていたのでバス停を後にしました。やっぱりリフトでの運行は無理だったようです。

⑷　今回の記事のまとめ

都市部を中心に車椅子ユーザーがバス停で待っていれば、無条件でバスに乗れる環境が整いつつあると感じていますが、少なくなったもののトラブルは起こっているようですね。私は車椅子ユーザー自身が多種多様な車椅子対応バスの特性を学んで、ご存じない運転手さんに伝えるべきだと話していたら、他の車椅子ユーザーからひんしゅくをかってしまいました。言語障害などコミュニケーションの難しい方もおられますし、この考え方は無理なようですね。

1977.12.3 第３種郵便物認可
（発行日）2023.8.15 SSKP 通巻第8202号

脊損の私がお母さんになった話５

千葉県支部　尾崎ひかる

みなさんこんにちは。

この４月から、次男のてんちゃんがお兄ちゃんのりんたろうと同じ保育園に入園することが出来ました♪

私がてんちゃんを抱っこして、りんたろうはバアバと手を繋いで毎日通園しています。りんたろうは働く車にハマっており、中でも緊急車両が大好きで、家に帰ってくるなり「きゅーきゅーた!!」とYouTubeの動画をせがんできて毎日サイレンの音を聴きながら過ごす日々です。

そして先日りんたろうは歯磨きのあとのブクブクペッを習得しました！歯磨きは大嫌いで毎日大泣きしながらするんですが、そのあとのブクブクペッができるのが嬉しくて何度もうがいをしています。小さい口に水を含むので「ペッ」で出てくる水の量が超少なくてそれがめちゃくちゃ可愛いです。鼻の穴にごはんを入れる動作も習得しました！子育ての先輩方からやるよやるよとは聞いていましたが、本当にやるんですね…。できることが増えて嬉しい反面困ることもあって、自宅の２階に上がる階段に近付かせないようにしていたんですが、いよいよ階段の存在に気づいてしまい、目を離した一瞬で２階まで登ってしまいました。私は２階に上がれないので、勝手に登られてしまうと目が届かなくていざというときに助けれられないので本当に危ないんです。呼べば降りてきてくれるおりこうさんなら解決するんですが、残念ながら違うのでどう対策するかが本当に今の悩みです…。

てんちゃんは９カ月になった今もまともに寝返りができないむちむちベビーで、ただいるだけでみんなを笑顔にする我が家のアイドルなんですが、ちょっとそろそろ重すぎてチャイルドシートに乗せるのが私の力ではしんどくなってきました…てんちゃんが最近習得したことはお腹がすいたら「マンマー！」とアピールできるようになったことと、気に食わない離乳食には鉄槌を振り下ろすこと、私のほっぺを両手で引きちぎることetc …です。お兄ちゃんと違っておっとりタイプかな～？なんて思ってたらとんでもない。わんぱく怪力食いしん坊タイプでした…。

ただ本当に思うことは、今日過ごした１日って二度と戻らなくて、毎日が過去最高に可愛いこの２人の姿を記憶に焼き付けて日々過ごそう、と。そうすれば、今後激しめの反抗期が来ても可愛かった日々を思い出して頑張れるかもしれないんじゃないか、と。絶対嫌ですけどね！

そしてここからは全く子育ての話じゃなくなります（笑）

先日、今推しているK－POPのグループのLIVEで、さいたまスーパーアリーナへ行ったんですが…みなさんご存知でしたか…？今回ホームページを見てたまたま知ったんですが、駐車場の身障者スペースが使う日の１カ月前から電話予約ができて、しかも入庫後24時間無料なんです…！

障害者手帳を提示すると無料になる駐車場はよくありますが、入るのに並ぶ駐車場は身障者スペースも大体埋まってることが多いし（そしてムムム？な車も停まってる）事前にスペースを予約できるのは本当にありがたいですよね。

LIVE会場のスタッフさんも皆親切で、とーっても楽しめました♪これでまたしばらく現実生活がんばれそうです！

楽しいことといえば、船橋のサッポロビール園で３年ぶりのランチ会をやります！BBQの食べ放題なので、食べまくってしゃべりまくって皆で日々のストレス発散しましょう～（笑）

母浮かれてます！

保育園行くよ～

みんなお気に入りの公園♪

役員の松田さん、元役員の中澤さんと
遊んでもらいました♪

カッコイイ服を着せて貰えてご機嫌です

金太郎すぎやしませんか（笑）

1977.12.3 第3種郵便物認可
（発行日）2023.8.15 SSKP 通巻第8202号

第5回『続・世界は開いているから仕方がない』村山　哲也

健常者世界から障害者世界への“旅”について　4

“頑張っている障害者”として世間に露出している障害者は、実際にはとっても少数派でしょう。ほとんどの障害者は、もっと密やかに日常を送っている。別に隠れているという意味ではありません。障害の有無にかかわらず大多数の人たちの人生は、特別なスポットライトが当たることもなく、静かで慎ましいものでしょう。

世界中の人口は最近80億を超えたそうです。人口減が叫ばれている日本だけでもまだ1億は軽く超えている。特別に“発信”しない人たちがそのほとんどなのです。

頑張っている人を目にすると、ときに焦りってありますよね。輝いているように見える他人と自分を比べて、自分がとても不甲斐なく思える。比較の対象は他人だけではありません。中途障害者がほとんどの脊髄損傷者にとって、障害を得る前の自分自身がいつも比較の対象です。

事故前の自分と比べて、今の自分が惨めに思える。無意味に思える。無価値に思える。

わかる。辛いよね。辛い。

さらにしんどいのは、障害がなければあったかもしれない自分との比較をしてしまうことです。あんな夢も、希望もあったはずの未来の自分。それが砕け散ってしまったという思い。

そんな思いは障害者当事者だけではありません。障害者の周りの人にもあるのです。その筆頭がご両親でしょう。わかります。理解できます。本当に、しんどいのだ。

はぁ。ここはひとつ大きな深呼吸です。

こんなこと書いて、読者の皆様の苦しみに塩を塗るようなことになっていないことを祈ります。とにかくお伝えしたいのは、わかるよ、ってこと。わかるよ、わかりますよ、しんどいよね、つらいよね。泣けちゃうよね。そんな思いに、着地点を用意することは誰にもできません。

「障害の受容」という言葉があります。自分あるいはご家族がつかんでしまった障害を、受け止めること（と書くのは簡単、だけどね）。さらには、この受容の歩みはけして進むばかりの道ではないのですよね。行ったり来たりを繰り返す。受容できた次の日に、前日受け止めたはずの思いが消えてしまう。誰もが、それが当たり前。

それでもね、時間が解決するということは確かにあるように感じます。それはもしかしたら、あきらめる、という気分かもしれないけれど、ね。

どんな気分だとしても、とにかく人生は続くよ。今日が積み重なっていく。けしてガンバル日々ではなく、前向きな思いでもなく、静かに淡々と、今日がある。ふと、そんな日々を、僕は美しいと思ったりすることがあるのです。

朝日でも、夕日でも、雨の音でも、流れる雲でも、名も知らぬ野草の花でも、さっき食べたカレーの匂いでも、何かを感じる。まずはそれでいいじゃないかというような思い。

健常者世界から障害者世界への旅は、本当に人それぞれ。見えるモノも、きっとみんな違う。あなたの旅の話を聞いてみたいなぁ。

（写真：サギソウの花）

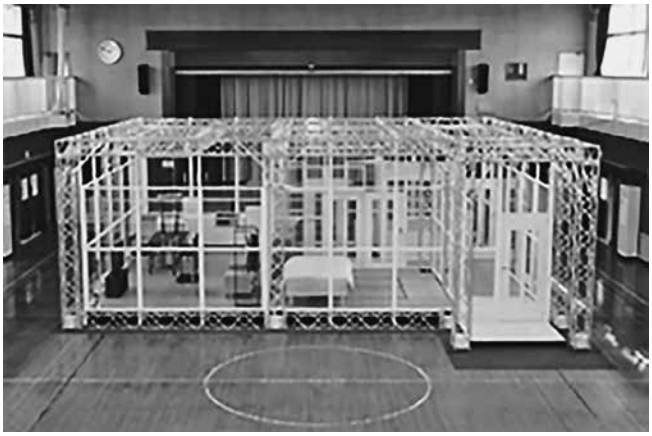
連　載

賞金１億円の ロボットコンテスト

渋谷　真子

『Global Innovation Challenge 2023 生活支援ロボットコンテスト』というコンテストをご存知でしょうか？

下肢麻痺等の障害があり車椅子の生活をしている方が、介護者の支援なしに残存機能を活かして「自立歩行」を実現する革新的なツールが世の中で広く使われることを目的として、世界各国の研究者や開発者の支援を行うための生活支援ロボットコンテストです。



つくば市にある廃校した体育館に実際に部屋を作り、各課題をタイムアタックで行っていきます。全部で７つの課題があり、トイレや段差越え、お風呂など現時点ではクリアするには絶対無理な課題もありますが、７つの課題を全てクリアすると１億円もらえる凄まじいコンテストです。

今回、藤田医科大学からのオファーでW-PALロボットのパイロットとしてチャレンジする事になりました。ロボットの装着からのタイムアタックなので一番初めの練習では到底クリアできる時間で課題を進めることはできませんでした。半年以上、病院に通って練習を行っていき、練習の間ではなんとか課題をクリアできるまでに成長しました。

６月末。本番の日。実際の会場を病院では再現できないので、実際の会場で本番前練習すると、浴室が狭くて方向転換できなかったり、思ったように扉が閉めれなかったりしました。

本番は３課題チャレンジしました。１課題はクリア。２課題目はマシーントラブルでタイムオーバー。３課題目は扉がうまく閉めれずにタイムオーバーという結果でした。しかし１課題クリアすれば500万円の賞金をもらえます。（私には協力費としても１円も入りません）

W-PALを２分で装着できて、家の中で実用的に使うことができるようになりましたが、それが市販されることはありません。こういったコンテストをきっかけに市販用ができることを期待します！　コンテストの模様はYouTubeで配信予定ですので、ぜひ観てください！

1977.12.3 第3種郵便物認可
（発行日）2023.8.15 SSKP 通巻第8202号

紀行　原稿

『移動手段の制限』

三代（みよ）　達也（たつや）

沖縄は美しい海、温かい県民の心、美味しい食事など観光の財源が豊富に揃った素晴らしい観光地です。

しかしながら、私は初めて沖縄を旅した時にフルに楽しむことはできませんでした。

その原因は“移動手段の制限”です。

初沖縄、空港に降り立つとそこから街へは車椅子一人旅だと基本タクシーかモノレールでの移動となります。

モノレールはとても使いやすく全駅にエレベーター完備、車椅子対応の仕様でした。

ただ移動範囲に制限があり運行区間は沖縄県内の那覇市、浦添市の一部のみとなっており、それ以外の有名な観光地に行くにはタクシーなどで移動せざるを得ません。

タクシー利用は、とても高額なので行きたくても金銭的に諦めることも多かったです。

※バスは路線・型式によってバリアフリー非対応

一般的な旅行者はレンタカーを利用し、家族や友人、介助者に運転してもらい移動するのが王道になっています。

私は手動装置付きの車で運転が可能ですが、沖縄県内でも手動装置付きのレンタカーを利用できる事業所は極めて少ないのが現状です。

このように移動手段が限られていて、時にはストレスを感じることもあると思います。

私の記事はこれからも沖縄の素晴らしい部分を存分に発信していきたいと思いますが、大変な部分も赤裸々に、感じたままに現状をお伝えしていきます。

ただ車椅子トラベラーとして沖縄に移住したからには、車椅子ユーザーが一人でも自由に移動でき、沖縄の魅力をフルに感じてもらえるような未来に向けて活動を続けていきたいです。

皆様のそれぞれの旅のスタイルで移動手段は変わると思いますが、旅行前に入念にチェックして、少しでもストレス少なく、沖縄を楽しめることを願っています。

沖縄都市モノレール「ゆいレール」の車椅子乗降装置（ラクープ）

減GENSAI災

《減災意識をたかめる》

教訓胸に復興と防災
広島、岡山で犠牲者追悼

西日本豪雨５年

14府県で災害関連死を含め305人が亡くなり、平成最悪の水害となった西日本豪雨は６日、最初の大雨特別警報が出てから５年となった広島、岡山両県の被災地では追悼式が営まれ、参列者は改めて防災や復興への思いを強くした。

広島県安佐北区で開かれた追悼式には約20人が参列。遺族３人も参加し、献花してじっと手を合わせた。松井一実市長は「豪雨の教訓を改めて胸に刻み、市民とともに災害に強いまちづくりを進める」と強調した。母と姉を亡くした片山兼次郎さん（49）は取材に「５年たったが、家屋の再建や河川の工事が続いている。豪雨災害はまだ終わっていない」と話した。

岡山県では広範囲が浸水した倉敷市真備町地区で式が開かれ、約210人が参列。１人暮らしだった母を亡くした三丸幸三さん（63）は遺族代表のあいさつで「もっと早く避難を促すことができていればと、悔やまれてならない。逃げ遅れをなくす体制を整備する重要性を訴えていくことが母への弔いになる」と語った。

夜には、災害関連死を含め17人の死者・行方不明者が出た広島県坂町小屋浦地区で、住民らが「安らかにお眠りください」などと書かれた紙灯籠600個を「７・６」の形に並べた。中学２年の問芝悠矢さん（14）は「時間がたち災害の爪痕が見えなくなってきた。小屋浦が好きだから、小さい子どもたちにも伝えて忘れないようにしたい」と話した。倉敷市真備町地区でも市民らが、災害を風化させず温かい町にしたいとの思いを込め、約300個のキャンドルに明かりをともした。

西日本豪雨では、広島県で152人が死亡し、５人が行方不明に。岡山県では95人が亡くなり、３人が行方不明となった。33人が死亡した愛媛県を合わせた３県に被害が集中した。犠牲者305人のうち災害関連死は83人。

３県によると仮設住宅などで暮らす「仮住まい」の人は広島、岡山ではゼロに。愛媛では民間住宅を借り上げた「みなし仮設」に14人が残る。最大約５千世帯が仮住まいをしていた。

12年で線状降水帯
３００超
西日本豪雨は16連続発生

集中豪雨をもたらす線状降水帯が2009～20年の12年間で300超発生したことが、気象庁気象研究所（茨城県つくば市）の研究で分かった。年平均25に上り、18～20年の３年間の平均は34と顕著になっている。西日本を中心に全国各地で発生し、梅雨期に多い傾向が浮かび上がる。

気象庁によると、線状降水帯は21年以降も全国各地で発生しており、今月の熊本県の事例も含めて、発生を伝える「顕著な大雨に関する気象情報」の発表は59回に達している。

気象研究所の広川康隆主任研究官（45）は「３時間降水量が80㍉以上の線状のエリア（625平方㌔以上）で、５時間以上同じ場所に停滞」することを線状降水帯の条件とした。09～20年の４～11月に発生大雨では、303の線状降水帯が発生したと認めた。

発生エリアは紀伊半島や四国・太平洋側、九州西部で目立ったが、北海道や東北でも見られ、広川氏は「日本全国どこでも線状降水帯は発生し得る」と指摘する。

1977.12.3 第３種郵便物認可
（発行日）2023.8.15 SSKP 通巻第8202号

18年７月に岡山、広島、愛媛の３県を中心に甚大な被害をもたらした西日本豪雨は、４日間で広島や四国、九州などに16もの線状降水帯が集中し、09年以降の豪雨災害の中で最多の発生数だった。次に多いのは、九州を中心に被害が大きかった20年７月豪雨で、九つ。

年別では年によって増減はあるものの西日本豪雨が発生した18年が39で最も多く、次いで19年の32、20年の30。月別では梅雨期の６、７月にそれぞれ64と105発生し、全体の過半数を占めた。気象研究所の別の研究は、1976～2020年で線状降水帯を含む３時間降水量130㍉以上の集中豪雨の発生頻度を比較している。45年間の傾向を見ると、集中豪雨は２倍程度に増加、特に７月の発生頻度は約3.8倍に達した。

広川氏は、「日本列島は海に囲まれているため、大雨をもたらす積乱雲を発生させる暖かく湿った空気が流入しやすい（特に梅雨期は）前線に向かって大量の水蒸気が供給される。上空の風の影響によって組織化しやすくなる」と説明した。

長雨が影響、被害甚大

2018年の西日本豪雨では、４日間で16もの線状降水帯が発生した。ただ発生がなかった岡山県でも河川が相次ぎ氾濫、住宅街が浸水する被害が出た。周辺には２～３日間で過去最大の雨量を記録した地点が多数あり、専門家は「普段雨が少ない地域で広範囲に長雨が降ったことが被害に影響した」と指摘する。

気象庁気象研究所によると、総雨量に対する線状降水帯由来の雨量の割合は、西日本豪雨で50％を超えたエリアは少なかった。線状降水帯の出現時間が短く、停滞性も弱かったという。対照的に20年７月の九州豪雨は、多くのエリアで割合が高く、80％近い地点も。

西日本豪雨は1982年以降の豪雨災害の中でも総雨量が極めて大きく、普段は比較的雨の少ない中国・四国エリアの瀬戸内側も含めて広範囲に降った。線状降水帯の基準には達しないものの48時間、72時間雨量が記録的に多い地域があった。

水害リスク 上乗せ

火災保険料

全国平均13％値上げ

損害保険各社でつくる損害保険料率算出機構は、住宅向け火災保険の制度改定を発表した。台風や豪雨による水害リスクを市区町村別に５段階で評価し、多発する恐れがある地域ほど保険料を高くする。保険料を決める際の目安となる「参考純率」は全国平均で13％引き上げた。モデルケースの上げ幅は、群馬県内のリスクが最も高い地域が33.6％と全国最大。神奈川県内は最高で25.8％だった。

損保各社は制度改定を含め2024年度中に適用する見通しだ。火事だけでなく水災や風災など幅広い損害を補償する火災保険は、台風や豪雨災害の多発や激甚化で値上げが続いている。水害補償と呼ばれる部分の保険料はこれまで全国一律で負担を求めてきたが、高台などに住む契約者の納得感が得られにくくなっており、是正する必要があると判断した。

ハザードマップなどを参考に、水害補償部分を危険性の低い順に１等地～５等地に細分化した。全国約1700市区町村のうち、１等地に分類されたのは２割、２等地が４割、３等地が２割、４等地が１割、５等地が１割。水害以外の補償も含む全体で見ると、５等地の火災保険料は１等値の約1.2倍となる。

参考純率のモデルケースは築10年以上の建物に２千万円、家財に１千万円の保険をかけた契約で算定した。33.6％上がるのは群馬県内の５等地にある鉄骨造りの一戸建てだ。同県内で１等地のマンションは上げ幅が９％だった。１等地にある木造一戸建ては東京都や愛媛県などで下がる場合もあった。

参考純率の平均上げ幅は過去最大。各社とも火災保険事業の赤字が続き、被災家屋などの修理費の高騰も要因だ。保険料の実際の値上げ幅は各社が参考純率などを基に個別に判断する。

料率機構は公式ホームページで契約者が何等値に当たるのかを検索できるようにした。

万華鏡 51 独りよがりの宗教論 ②

千葉県支部 出口 臥龍

「この罰当たりめ」と、敬虔な宗教信者の方に叱られそうだ。私は宗教を否定はしない。宗教は死んだ人間のためにあるのではなく、現世に生きる人間のためにこそ必要と思う。現世を生きるのは、並大抵ではない。現代の、人間関係の入り乱れた社会では、心の拠り所として必要なのだ◆そもそも生きるって何なんだろう。自ら望んで生まれたわけじゃない。男女の快楽の残滓として生まれ落ちただけだ。なのに「強く生きろ」なんて叱咤されたってなぁ、困るんだよね。世の中には、生きるのが上手な人もいれば、下手な人もいる。また環境によって苦しみを余儀なくされる人もいる。彼らを救済するためにも宗教は必要だ。ところが人の不幸につけ込む宗教もある。お布施の金額によって来世の幸不幸が決まるなんて、そんなバカな◆敗戦後に私は生まれた。戦後史をそっくり生き抜いてきた。恥多い人生だった。仕事で北半球はほとんど回ったから、ローマの大聖堂や欧州各国の教会にはできる限り足を運んだ。インドではイスラム教の寺院に潜り込んで聖堂で瞑想中、係員に見つかってつまみ出された。来世は信じないが、宗教施設には少なからず関心を持ってきた。教会や寺院は生き様を振り返る重要な装置だと思う。あとはカルシウムになって大地に帰するのみ。

災害支援金への募金のお願い

近年、多様な自然災害が全国各地で多発しています。そのような事案に遭遇した全脊連会員へ生活支援等に即応すべく支援金の存在は心強いものです。その準備のために平時から募金活動を継続したいと思います。厳正に別会計として管理し公開してまいります。皆様からのご協力を心よりお願い申し上げます。

大規模災害発生時には、従来からの特定募金を実施したいと思います。

日頃より、防災意識の向上に心がけましょう。

〔記〕

【お振込先】

郵便振替……００１１０－２－１７００７６

加入者名……公益社団法人　全国脊髄損傷者連合会　宛へ

※　通信欄に「災害支援金」とご記載ください。

1977.12.3 第3種郵便物認可
（発行日）2023.8.15 SSKP 通巻第8202号

組織部報告８月

●新入会員

岩手県支部	新屋武司
埼玉県支部	戸野部直乃
東京都支部	弓矢百花
福井県支部	髙田稔浩
中部支部	川村享平
京都府支部	白柳武彦
岡山県支部	長尾優子

●死亡退会

千葉県支部	高橋成佐様
神奈川県支部	増田裕様
宮崎県支部	猪股昭文様

●支部長変更

沖縄県支部　〒901-2121
沖縄県浦添市内間5-4-3　ハウジング
シーサー101　障がい者ITサポート
おきなわ内　TEL：098-961-6715
支部長　上里一之

＜編集後記＞

今私が住んでいる団地は県営住宅（復興住宅）で、１号棟から16号棟まであり、330世帯が入居できる。東日本大震災の被災体験から、当時障がい者の避難に関する必要な支援策が皆無であったことを踏まえ、相互応援協定の締結、福祉避難所のリスト作成と公表について、みなし仮設住宅の速やかな提供、バリアフリー仮設住宅の建設の４項目について、47都道府県へのアンケート調査の結果を添えて、内閣府防災担当に提出した。そのうちのひとつ、福祉避難所のリスト作成については、すでにリスト作成完了の通知が各県に届いている。福島県ではその通知が県のホームページ止まりになっているので、速やかに各市町村の広報誌によって紙と文字で広報するように働きかけをしようと思っていたが、わが団地には市の広報誌が配布されていないことに気づいた。情報の広報・伝達は行政の責務であるはずなのに、何故広報誌が配布されないのかいわき市に問い合わせてみた。県営住宅からなのか、他町村民が入居しているからなのか、区費を支払っていないからなのか、いずれの質問にもわからないとのあやふやな回答。今後、自治会長とともに働きかけを進めなければならない。皆さんも自県に福祉避難所のリストを公表してもらい、いざというときに備えて、自分が入所対象者に認定されているかどうかを確認していただきたい。（谷）

原稿をお寄せください

各支部で発行する機関紙に掲載された研修会や行事の報告等をお寄せください。また、会員の皆様で、旅行記や意見、エッセイなどの原稿も、本部へお寄せください。役立つ情報を共有したいと思います。あわせて支部機関誌も本部にお送りください。参考にさせていただきます。

私小説、ご自分の研究報告、体験談など多彩な原稿をお寄せください。

また、以前に利用したホテルなどの情報もお寄せください。

お待ちしています。

NOVA RiseActive
ノーヴァ ライズアクティブ

インフルエンサー **中嶋涼子**さんの **YouTube**チャンネル にて

メーカー担当者が商品企画への熱い想いを大いに語る！

たくさんのご利用者さまやご家族の方々から、感想や意見、喜びの声をたくさん頂戴しています。
その中のお一人、中嶋涼子さんの感想をご自身のYouTubeチャンネルにてご紹介しています。ぜひご覧ください。

❶

❷

❸

❹

日々の生活シーンで最適なポジションを選択できる マルチポジショニングウィールチェア。

搭乗者自身のプッシュアップ操作で無段階に高さ調整ができ、日々の生活シーンに応じた最適なポジションが選択できます。

FORCE WEB　この機種のWebページはこちらからアクセス。

MOVIE　この機種の動画はこちらからアクセス。

FORCE
MASTER OF WHEELCHAIR POWERED BY MIKI
miki-force.jp

株式会社　ミキ
〒457-0863　名古屋市南区豊三丁目38番10号
お問い合わせは **株式会社 ミキ お客様サポート窓口** まで
TEL 0570-00-9993 ※愛知県への通話料が発生します。
［ミキホームページ］http://www.kurumaisu-miki.co.jp/

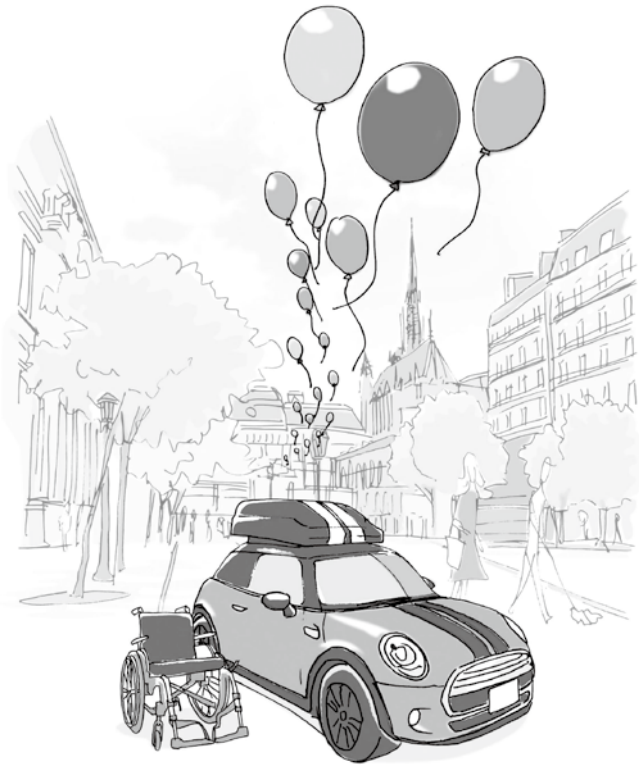
● FORCEお問い合わせフォーム
NOVA_RiseActive に関するお問い合わせ等はこちらからアクセス願います。

仕様は、製品改良のため予告なく変更される場合があります。 ■当社製造商品生産物賠償責任保険に加入しております。

昭和五十二年十二月三日第三種郵便物認可　毎月十八回一・二・三・五・六・七・の日発行
令和五年八月十五日発行　SSKP　通巻第8202号

アイのある技術で、ユニバーサル社会に貢献します。

ニッシン自動車工業は2016年4月より、
”株式会社ミクニ ライフ＆オート”と社名を変更し、新たなスタートを切りました。



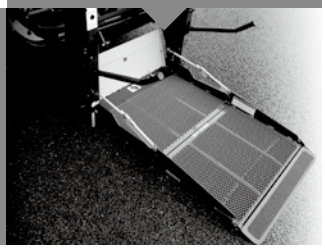
Happy car life

車いすを屋根上へ収納
車いす収納装置
オートボックス

車いすに乗ったまま
スムーズ乗降
リモコン式
乗降用リフト

手でアクセル＆ブレーキ
手動運転装置
APドライブ

車いすの積み降ろしを
サポート
車いす収納装置
ウィンチェア



福祉車両総合メーカー

MIKUNI life & auto
Mikuni × Nissin automotive industry

株式会社 ミクニ ライフ＆オート
〒349-1145 埼玉県加須市間口456-1
TEL.0480-72-7221
FAX.0480-72-7223
http://www.nissin-apd.co.jp/

編集人　東京都目黒区緑が丘2-15-14
（公社）全国脊髄損傷者連合会
発行人　東京都世田谷区祖師谷3-1-17
ヴェルドゥーラ祖師谷102号室
障害者団体定期刊行物協会

印刷・製本　コロニー印刷
頒価五〇〇円